



平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年1月28日
東

上場会社名 フジオーゼックス株式会社 上場取引所
コード番号 7299 URL <http://www.oozx.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 深谷 研 悟
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 生地 志 朗 (TEL) (0537) 35-5873
四半期報告書提出予定日 平成27年2月9日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績 (平成26年4月1日～平成26年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	12,627	6.7	932	6.3	1,303	4.5	778	△21.2
26年3月期第3四半期	11,838	0.3	877	△11.1	1,247	20.0	987	54.7

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 869百万円(△29.0%) 26年3月期第3四半期 1,224百万円(92.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	37.85	—
26年3月期第3四半期	48.05	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第3四半期	27,101	23,430	83.6
26年3月期	25,842	22,746	85.3

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 22,660百万円 26年3月期 22,040百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
27年3月期	—	5.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想 (平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,500	1.2	1,100	△19.3	1,450	△24.0	1,000	△27.9	48.67

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

27年3月期3Q	20,559,500株	26年3月期	20,559,500株
27年3月期3Q	13,154株	26年3月期	12,782株
27年3月期3Q	20,546,464株	26年3月期3Q	20,547,443株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績の予想の前提となる条件等については四半期決算短信 (添付資料) 2 ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、回復基調の持続する米国経済に下支えされたものの、新興国の景気持ち直しは弱く、回復の足取りは緩慢でありました。

一方、国内経済は政府や日銀の各種政策の効果により、企業の設備投資が堅調となる等の動きがありましたが、個人消費の弱さが見られたこと等から、景気の先行きに対して不透明感が残りました。

当社グループの属する自動車業界につきましては、国内需要は消費税増税の影響が各社の想定より長引いたため、販売台数は伸び悩む結果となりました。

このような市場環境の中で当社グループは、生産性の向上、原価改善並びに経費削減に努めてまいりました。

これにより、売上高は12,627百万円（前年同期比789百万円増）、営業利益は932百万円（前年同期比55百万円増）、経常利益は1,303百万円（前年同期比56百万円増）、四半期純利益は778百万円（前年同期比210百万円減）となりました。

なお、セグメント別の売上高は自動車部品製造12,210百万円、流通417百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は27,101百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,259百万円増加しております。

(流動資産)

当第3四半期連結会計期間末の流動資産は14,935百万円と前連結会計年度末に比べ47百万円減少しております。

(固定資産)

当第3四半期連結会計期間末の固定資産は12,166百万円と前連結会計年度末に比べ1,306百万円増加しております。

主な要因は次のとおりであります。

- ・設備投資を実施した結果、有形固定資産が1,231百万円増加しております。

(流動負債)

当第3四半期連結会計期間末の流動負債は3,464百万円と前連結会計年度末に比べ581百万円増加しております。

主な要因は次のとおりであります。

- ・支払手形及び買掛金が192百万円増加しております。
- ・流動負債（その他）に含まれる未払金が236百万円増加しております。
- ・流動負債（その他）に含まれる未払消費税が93百万円増加しております。

(固定負債)

当第3四半期連結会計期間末の固定負債は207百万円と前連結会計年度末に比べ6百万円減少しております。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産の残高は23,430百万円と前連結会計年度末に比べ684百万円増加しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年10月22日に公表いたしました業績予想からの変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更、割引率の決定方法についても、従業員の平均残存勤務期間に近似した年数に基づく割引率から、退職給付の支払見込期間および支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更いたしました。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第3四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る資産が14,888千円増加し、利益剰余金が9,702千円増加しております。また、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ1,262千円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,063,197	6,532,044
受取手形及び売掛金	4,093,515	4,164,067
商品及び製品	564,504	707,774
仕掛品	547,570	645,712
原材料及び貯蔵品	672,761	781,517
その他	2,046,364	2,109,827
貸倒引当金	△6,000	△6,000
流動資産合計	14,981,912	14,934,940
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,865,362	3,247,179
機械装置及び運搬具(純額)	2,272,625	3,602,170
土地	2,809,929	2,819,754
その他(純額)	1,210,041	719,837
有形固定資産合計	9,157,957	10,388,941
無形固定資産		
のれん	5,646	4,343
その他	44,734	54,646
無形固定資産合計	50,380	58,989
投資その他の資産		
その他	1,678,661	1,745,559
貸倒引当金	△27,000	△27,200
投資その他の資産合計	1,651,661	1,718,359
固定資産合計	10,859,998	12,166,288
資産合計	25,841,910	27,101,229
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,642,138	1,834,260
未払法人税等	165,381	138,177
賞与引当金	53,885	26,371
役員賞与引当金	42,600	—
その他	978,856	1,465,523
流動負債合計	2,882,859	3,464,331
固定負債		
役員退職慰労引当金	3,350	600
環境対策引当金	24,499	24,499
退職給付に係る負債	39,762	38,800
その他	145,221	142,818
固定負債合計	212,832	206,716
負債合計	3,095,691	3,671,047

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,018,648	3,018,648
資本剰余金	2,769,453	2,769,453
利益剰余金	16,412,884	16,994,825
自己株式	△6,361	△6,526
株主資本合計	22,194,623	22,776,399
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△67,923	△35,521
退職給付に係る調整累計額	△86,853	△81,317
その他の包括利益累計額合計	△154,776	△116,838
少数株主持分	706,372	770,621
純資産合計	22,746,219	23,430,182
負債純資産合計	25,841,910	27,101,229

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	11,838,187	12,627,208
売上原価	9,364,791	10,045,477
売上総利益	2,473,395	2,581,731
販売費及び一般管理費		
報酬及び給料手当	538,772	555,693
賞与引当金繰入額	11,017	2,268
退職給付費用	34,182	35,471
その他	1,012,907	1,056,543
販売費及び一般管理費合計	1,596,878	1,649,975
営業利益	876,517	931,756
営業外収益		
受取利息	3,849	46,423
受取配当金	1,560	1,860
持分法による投資利益	183,968	194,941
為替差益	174,737	93,054
その他	70,829	54,208
営業外収益合計	434,944	390,486
営業外費用		
支払利息	12	892
固定資産除却損	35,456	10,453
賃貸収入原価	11,984	—
その他	16,840	7,945
営業外費用合計	64,291	19,291
経常利益	1,247,170	1,302,950
特別利益		
固定資産売却益	326,568	—
特別利益合計	326,568	—
特別損失		
事業整理損	—	93,156
特別損失合計	—	93,156
税金等調整前四半期純利益	1,573,737	1,209,794
法人税、住民税及び事業税	317,246	409,885
法人税等調整額	230,775	△11,628
法人税等合計	548,021	398,257
少数株主損益調整前四半期純利益	1,025,717	811,537
少数株主利益	38,472	33,833
四半期純利益	987,245	777,704

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,025,717	811,537
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	56,675	79,036
退職給付に係る調整額	—	5,536
持分法適用会社に対する持分相当額	141,816	△26,621
その他の包括利益合計	198,491	57,950
四半期包括利益	1,224,208	869,487
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,171,582	815,642
少数株主に係る四半期包括利益	52,626	53,845

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)

該当事項はありません。